

対東ティモール支援  
平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「エルメラ県アツサベ準県における上水道敷設計画」竣工式

平成25年2月22日

2月22日、平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「エルメラ県アツサベ準県における上水道敷設計画」の竣工式がエルメラ県アツサベ準県ラウボヌ村で行われ、日本政府は地元NGO、ツナ・ムティンが実施する同プロジェクトに対し、98,666米ドルを供与しました。



本案件を通じて敷設した上水道によって、ラウボヌ村及びオブロ村合わせて2,485名の地域住民が安全な水を確保でき、村民の保健衛生環境の改善が期待されます。

本竣工式には日本政府からは中嶋次席、東ティモール政府側からはジャシント・リゴベルト社会連帯副大臣、エリアス・モニス水・衛生・都市化担当国務長官及びルイス・ロドリゲス公共事業担当国務長官他が出席しました。



ロドリゲス長官、リゴベルト副大臣、中嶋次席、モニス長官（左から）